

寒宵置酒邀良朋

寒宵かんしょう 酒を置いてさけ お 良朋を邀えりょうほう むか

評史論文興且増

史を評し文を論ずればし ひょうぶん ろん 興且に増さんきようまさ まとす

自得紅塵寰外趣

自みづから得たりえ 紅塵こうじん 寰外かんがいの趣おもむき

一牕情味屬孤燈

一牕情味いつそうじょうみ 孤燈ことうに属すぞく

空齋居士旧作